

SDBシリーズ 小中径管用開先加工機

小型、軽量のSDB型機は、操作も簡単で、内径22.2φ~304φまでのパイプ
開先加工が迅速で精密に行えます。



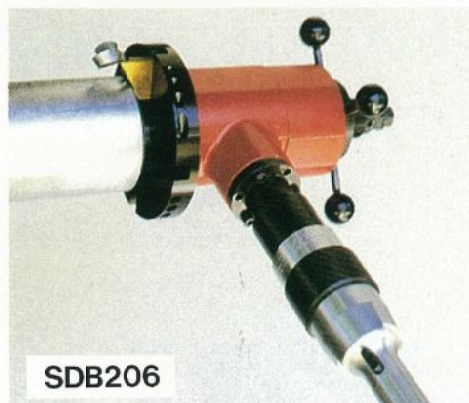
SDB103/3



SDB412

[特徴]

- 内面クランプ型。
- 内径22.2φ~304φまでのパイプを3機種でカバーします。
- 加工は面切削、開先、内面ざくりを同時加工、型バイト使用により、U開先加工も可能です。
- フランジ面切削モジュール使用により、フランジ面切削ができます。
- 4爪インデペンデントチャック使用でエルボ、T継手、バルブの開先加工ができます。(SDB412)



SDB206



●SDB206型による
フランジ面切削

モデル	適用管径	管肉厚	マンドレル	フランジ面削	駆動	重量
SDB103/3	22.2~101.6mm	12.7mm	22.2~31.7mm(小型) 29.4~96.7mm(標準)	可	電動 エア	6.7kg
SDB206	48~164mm	18.1mm	97~164mm(標準) 48~62mm(小径用) 58~110mm(中径用)	可	電動 エア 油圧	14.5kg
SDB412	96~304.8mm	28.6mm	97~310mm(標準)	可	エア 油圧	23kg

※重量は本体のみのものです。